



じよっぱい精神で未来を切り開いた花田ミキに学ぶ！挑戦！

イーブンライフ in 川越 講演会

令和 7 年 **12/6** (土) 開場▶**12:30** 開演▶**13:00**~
川越市立中央図書館 3F 視聴覚ホール
(川越市三久保町 2-9)

無料・定員 80 名

※応募多数の場合は抽選(落選の方のみ連絡)
※託児あり要申込み(2歳から就学前のお子さん)

●申込は、11/21(金)17:00 迄に

- ・電子申請 (QR コードより) 
- ・電話 049-224-5723 (月~金曜 9:00~17:00)
- ・FAX 049-224-6705 (氏名、連絡先を必ず記入)



主催 川越市・川越市女性団体連絡協議会(共催)



シングルマザーとして息子リクの子育てに追われる日々をおくっていたちさとは、仕事場のスーパーの常連である花田ミキと出逢う。人嫌いとして近所でも有名であった花田だが、ちさとやリクとの何気ない日々を過ごす中で、人のぬくもりに触れ、自然と心を通わせていく。花田は自分がかつて看護師であったことをちさとに告白し、当時の社会情勢や自分が今日までどのような生き方をしてきたのかについて語り始める。

花田の若い頃の姿は、八戸赤十字病院で集団感染が起きたポリオの治療法を広め、看護に対して誰よりも直向きに向き合い、生き抜いた姿だった。ちさとは、幼い頃に亡くなった自分の母親も看護師であったことから花田により親近感を抱くようになっていったのだが…

映画監督 五十嵐匠 (いがらししょう) プロフィール

1958 年青森県生まれ。
立教大学時代にシナリオセンターに通いながら自主映画を制作し、岩波映画の四宮鉄男監督に師事。「津軽」、「ナンミン・ロード」を監督。
1996 年にはドキュメンタリー「SAWADA」で毎日映画コンクール文化映画部門グランプリなどを受賞。
その後も「地雷を踏んだらサヨウナラ」「みずぶ」「HAZAN」、「長州ファイブ」などを監督し、国内外で高い評価を得ている。



©ストームピクチャーズ



第1部 映画上映

「じょっぱり 看護の人 花田ミキ」

バリアフリー字幕あり (2024/日本/90 分)

第2部 講演

「命の恩人を撮る－看護の人花田ミキの生涯」

講師 映画監督 五十嵐匠 氏

第3部 講演

「川越市保健師活動の過去、現在、そして未来へ」

講師 川越市保健師・佐藤尚美(さとうなおみ)氏
目白大学『にじめじ』の学生さん

※手話通訳あり

▶イーブンライフ in 川越

一人ひとりが生き生きと暮らせる男女共同参画社会を実現するためには、男女の固定的役割分担意識や慣行が是正され、社会のあらゆる分野へ誰もが平等に参画することが必要です。

イーブンライフ in 川越は、「人権週間」(12月4日～10日)、「人権デー」(12月10日)にちなみ、川越市と川越市女性団体連絡協議会が共同で開催しています。

▶目白大学地域連携事業『にじめじ』とは

『にじめじ』とは、埼玉県男女共同参画推進センター With Youさいたま との地域連携事業「"ジェンダー平等"今、できること。－仲間と語ろう、仲間と考えよう－」の活動を行う目白大学の学生によるグループです。

共催する With Youさいたまのイベントなどで講演会を開催するなど学生が主体となって活動を行っています。活動チーム名の『にじめじ』には

「多様性」や「共存」の象徴とされる虹「にじ」と、目白大学の「めじ」から構成され、学生の立場だからできることを発信していきたいという思いが込められています。

